



雪と

カヨコと

温泉と



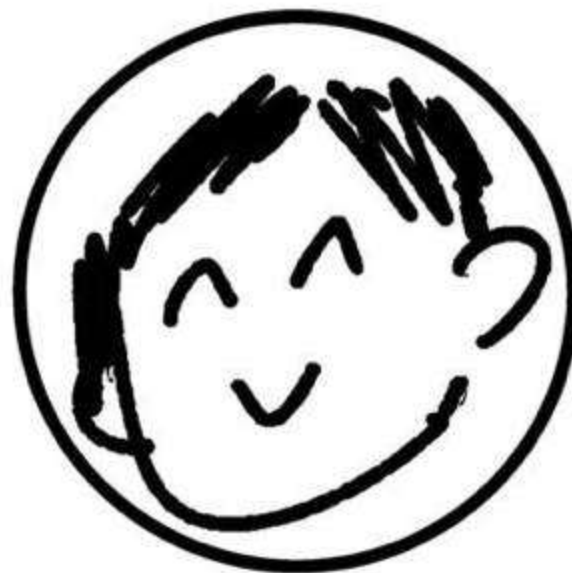
雪よりも白い君の肌が

僕の目を焼く

登場人物

先生

カヨコのことが好き



カヨコ

先生のことが好き
浴衣姿もかわいい

シグレ

以前先生と同衾した





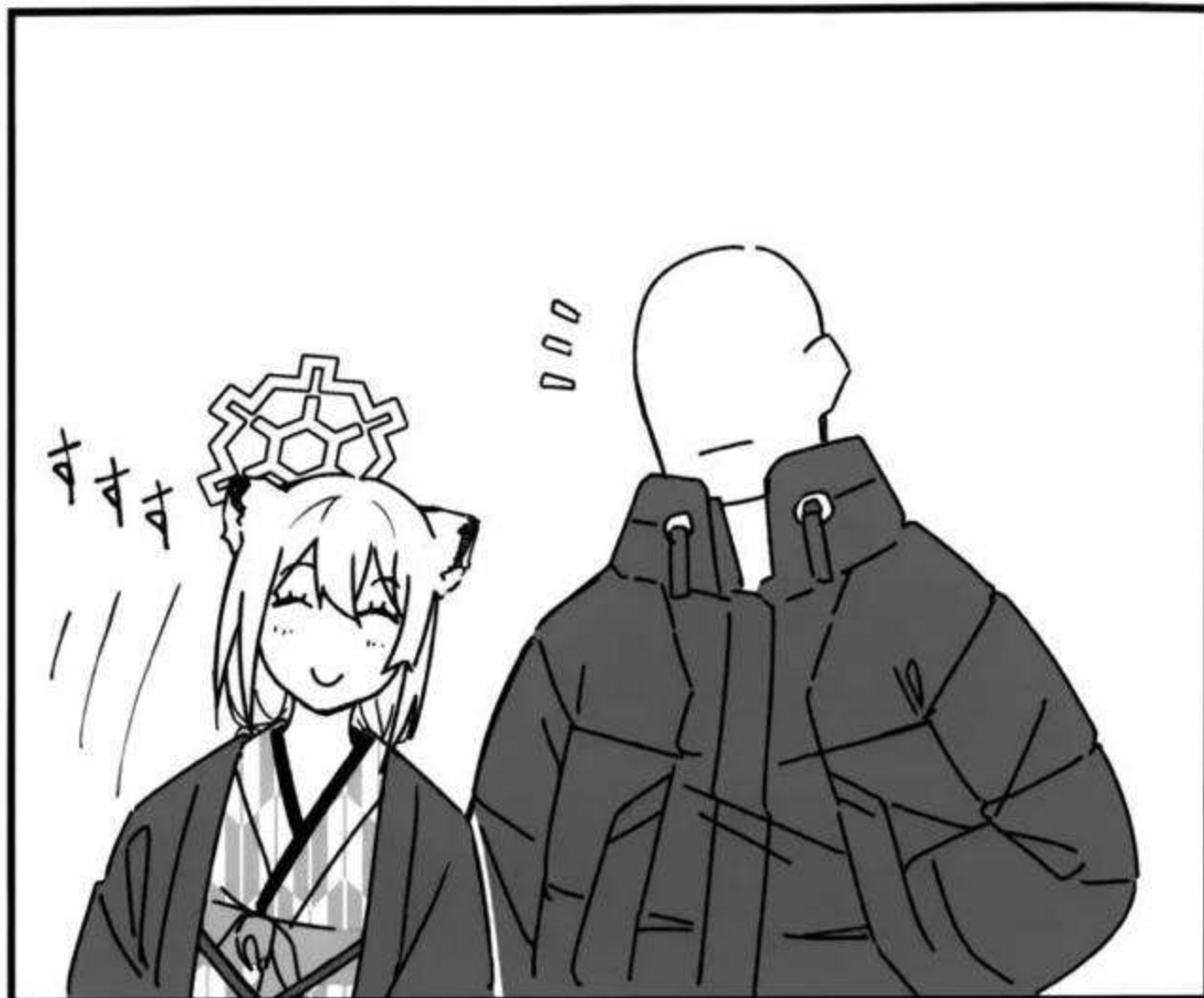




その節はどうも

先生

?!

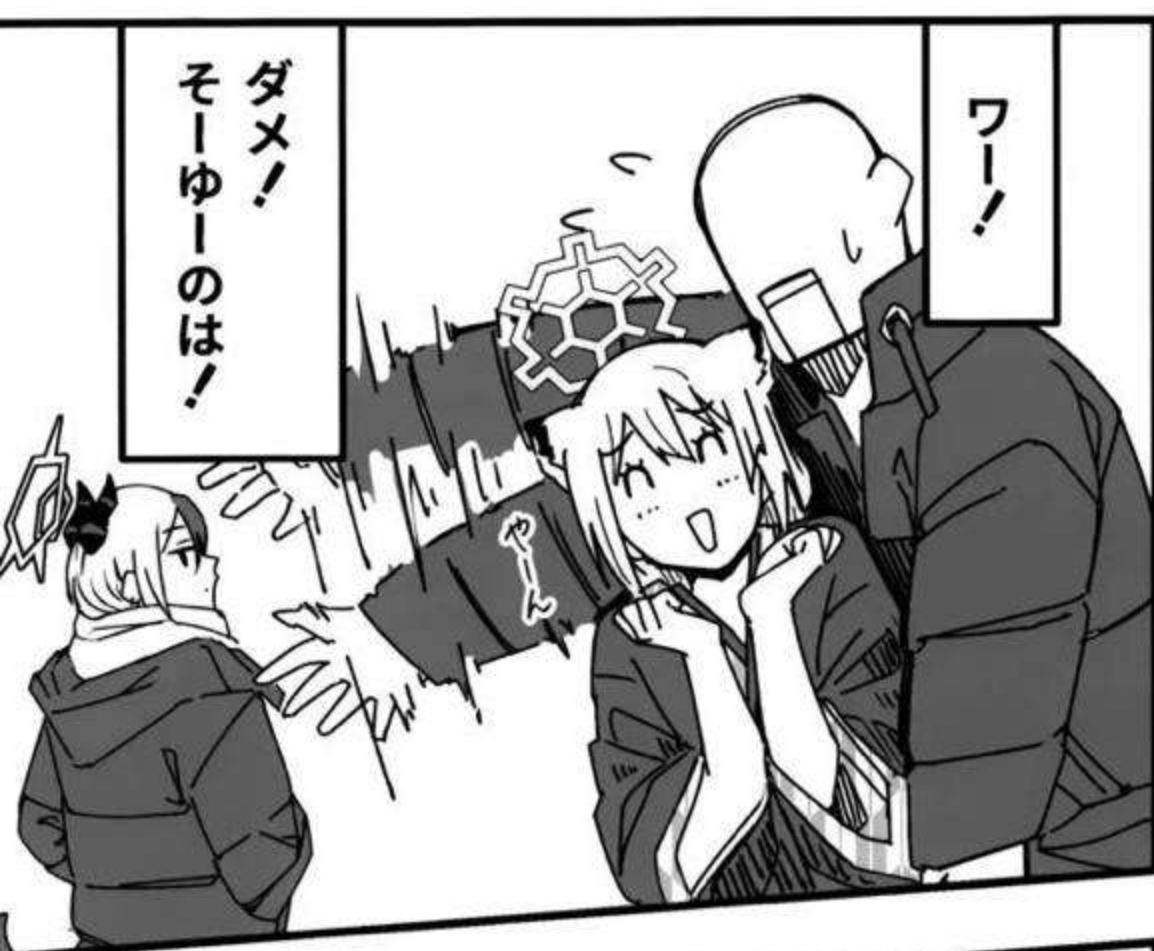


その話は
今日はナシに
してもらえると……

わかってるって……

昔のことをどうこう
言う女じゃないよ
私は

ところで



ワー!

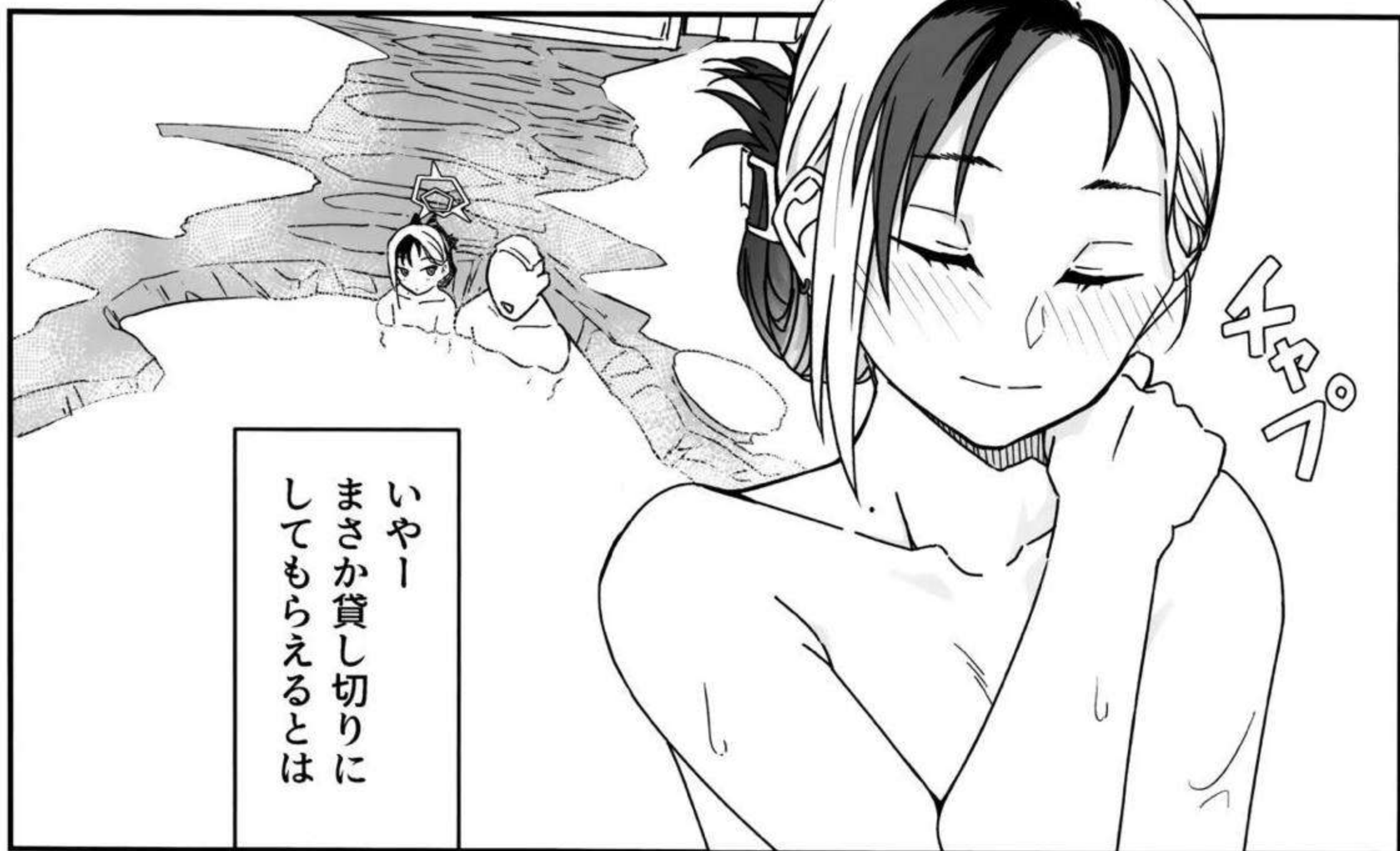
ダメ!
そーゆーのは!



今日は遊んでくれないの?

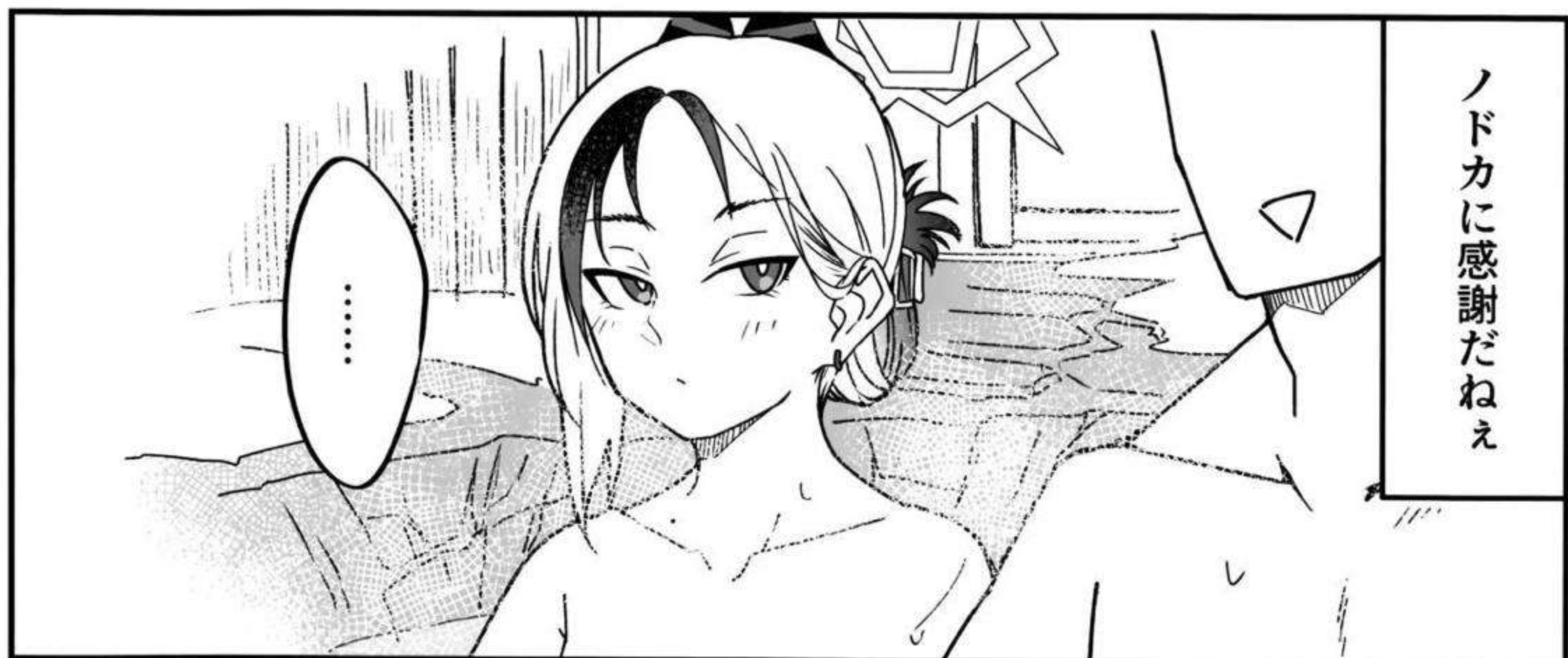
ちら

?!



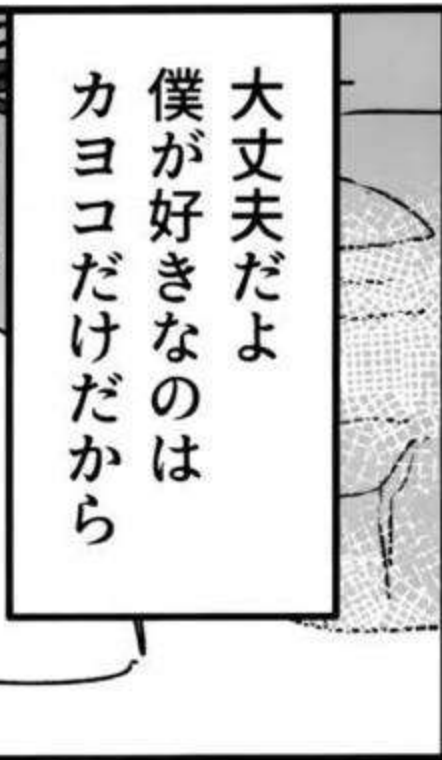
いやー
まさか貸し切りに
してもらえとは

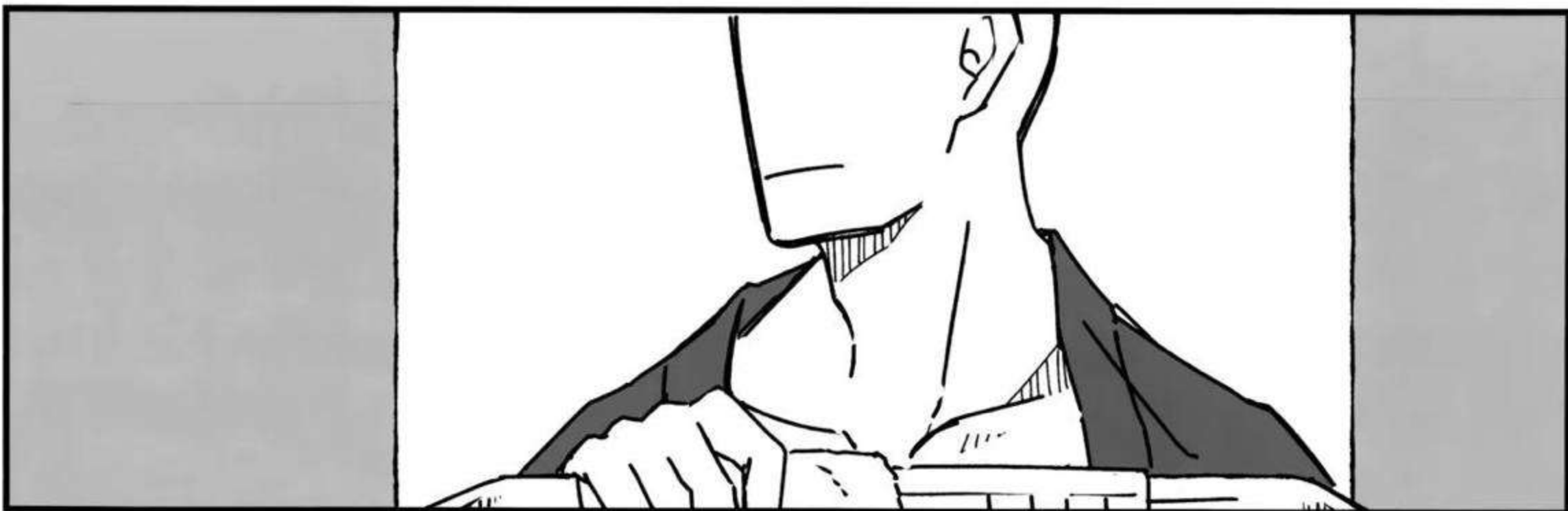
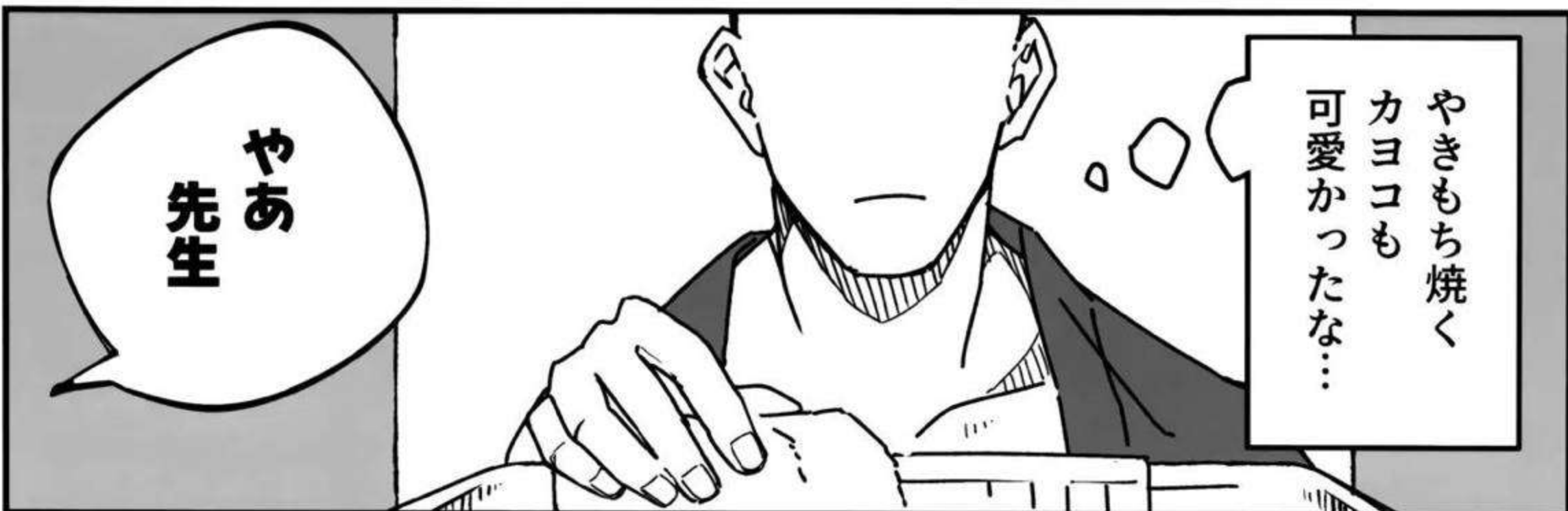
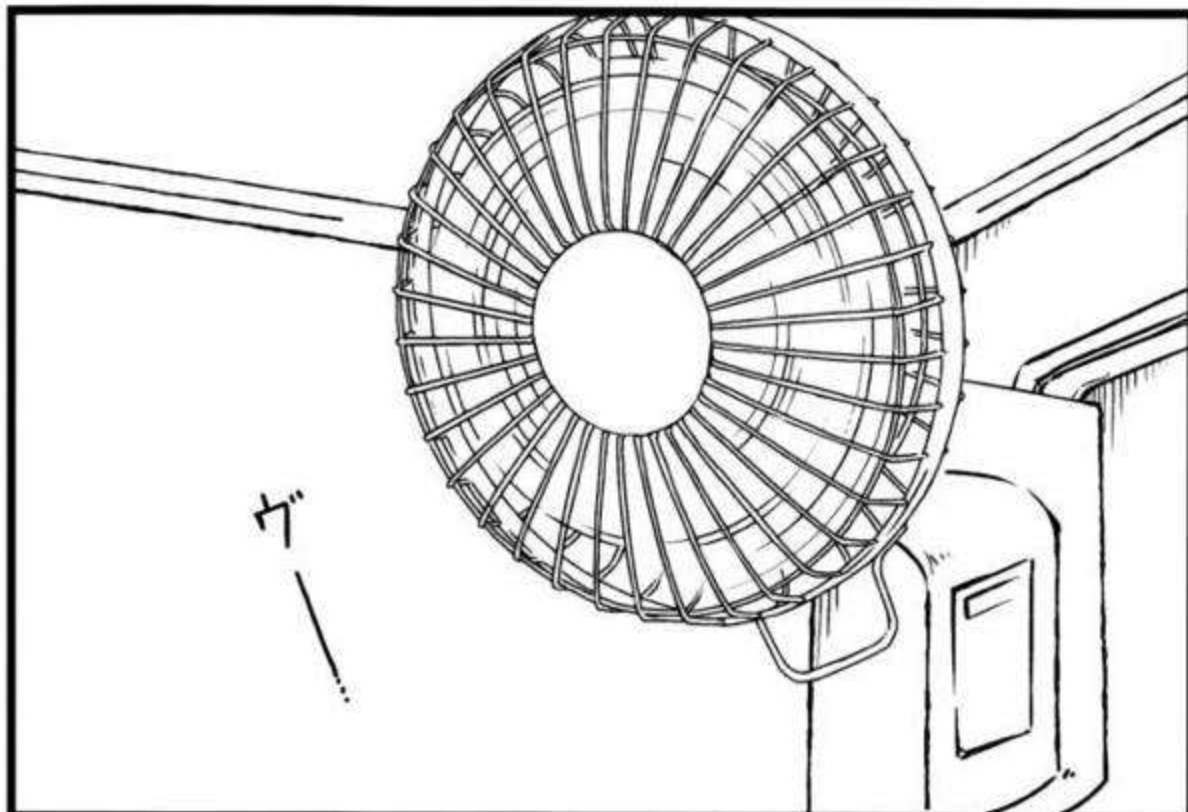
チャプ。



ノドカに感謝だねえ

...





どわあ！

シグレ？！

何してんの
ここ脱衣所だよ？！

大丈夫
貸し切りだから
誰も来ないよ

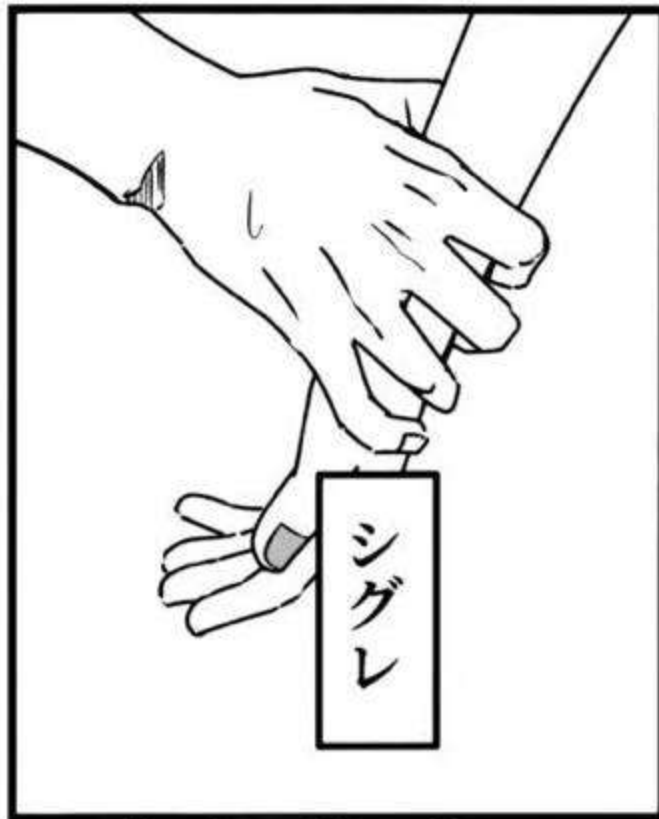
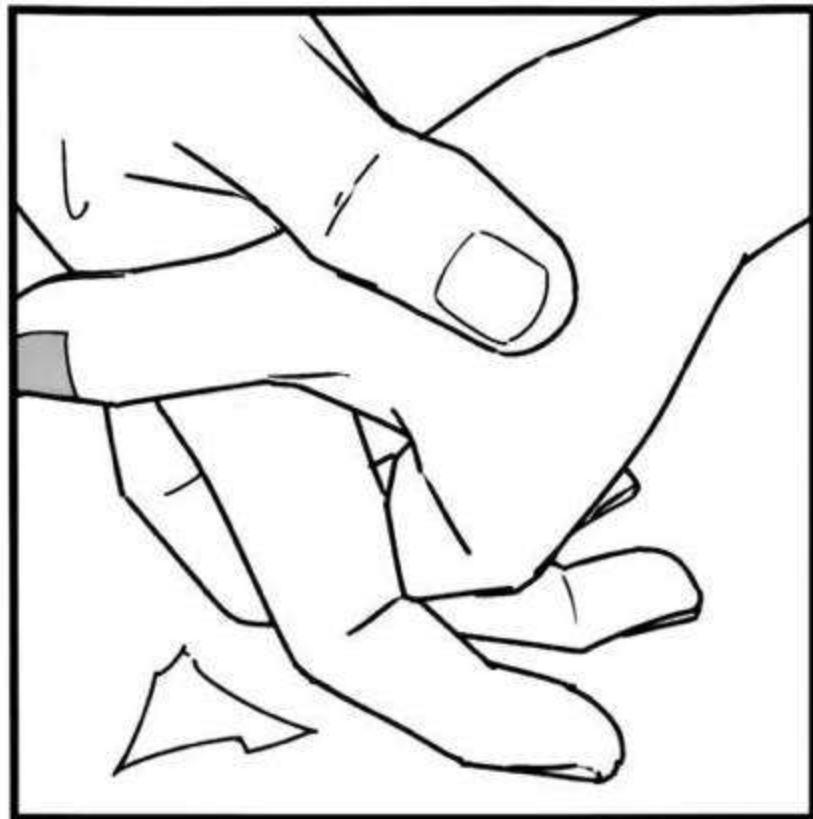
そういう問題では
なくってえ……

何で
脱ぐの？！

しゃる……

私自身
気にして無いつもり
だったんだけどさ

先生の顔見たら
なんか火照って
きちゃった



ちようだいよ

先生の——



ごめんシグレ

もうシグレの
気持ちには
応えられないんだ

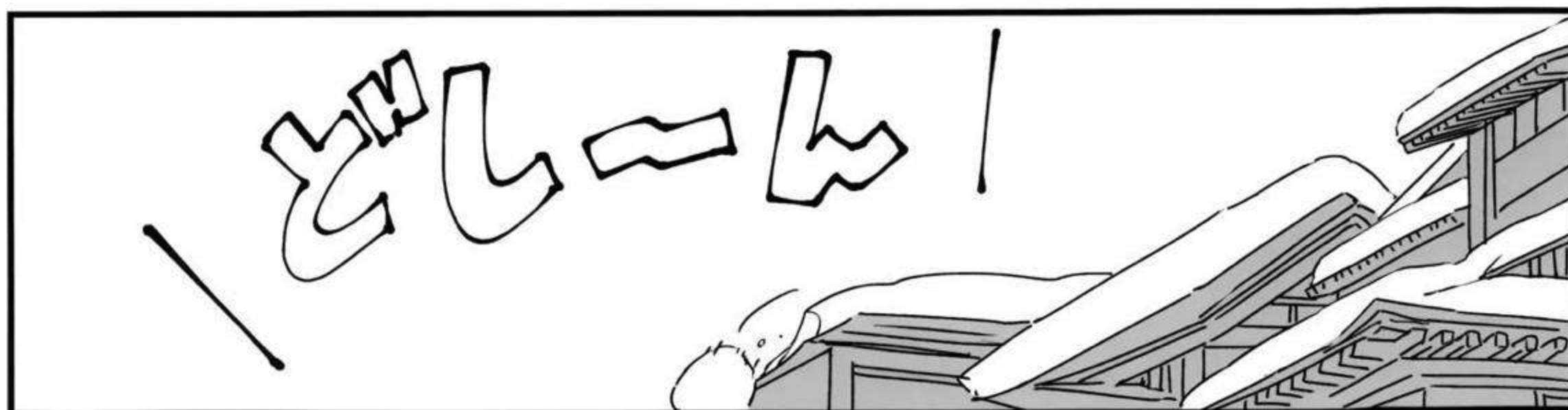
先生決めたから

埋め合わせは
何でもする

けど
こういう事は
できない

ごめん

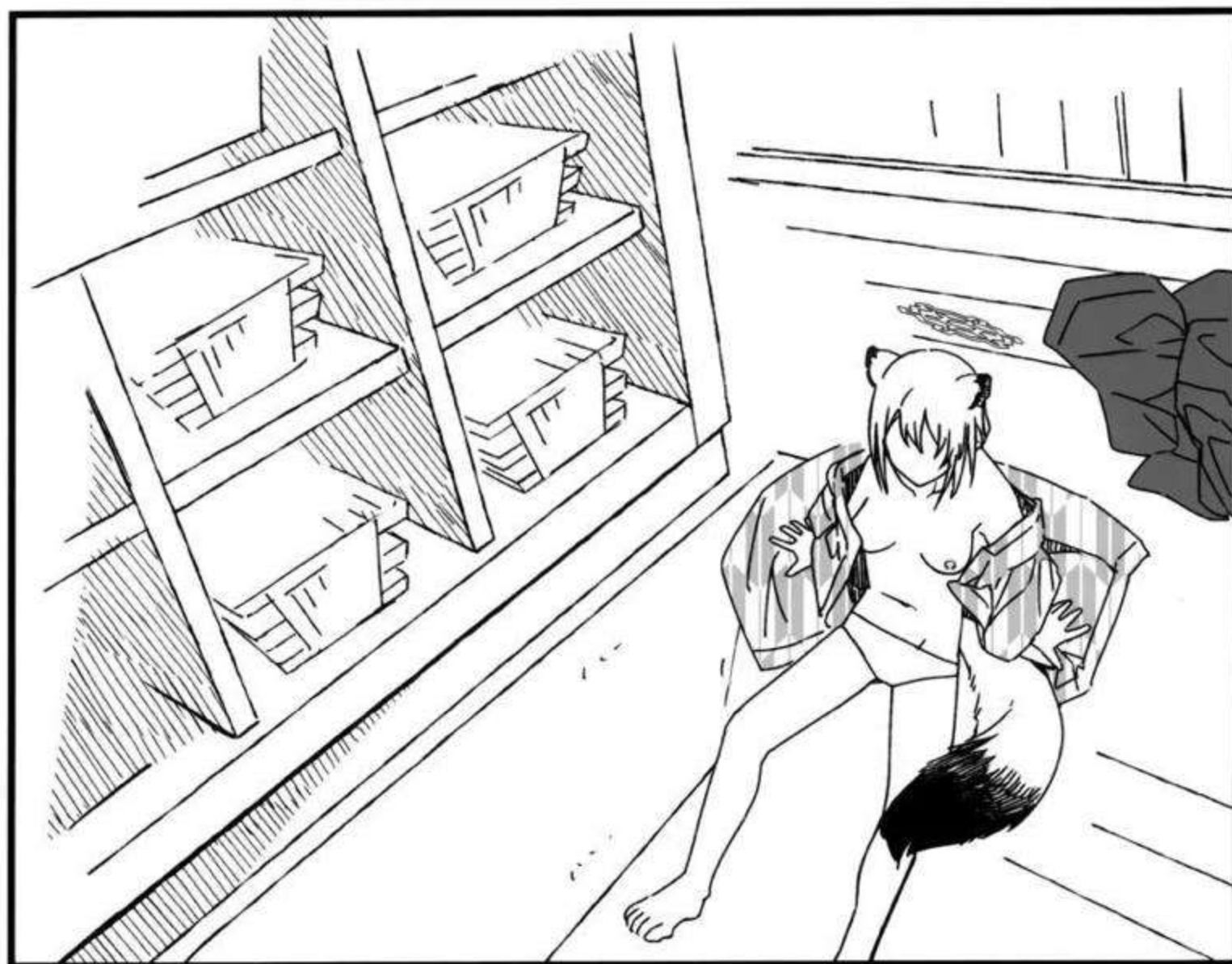
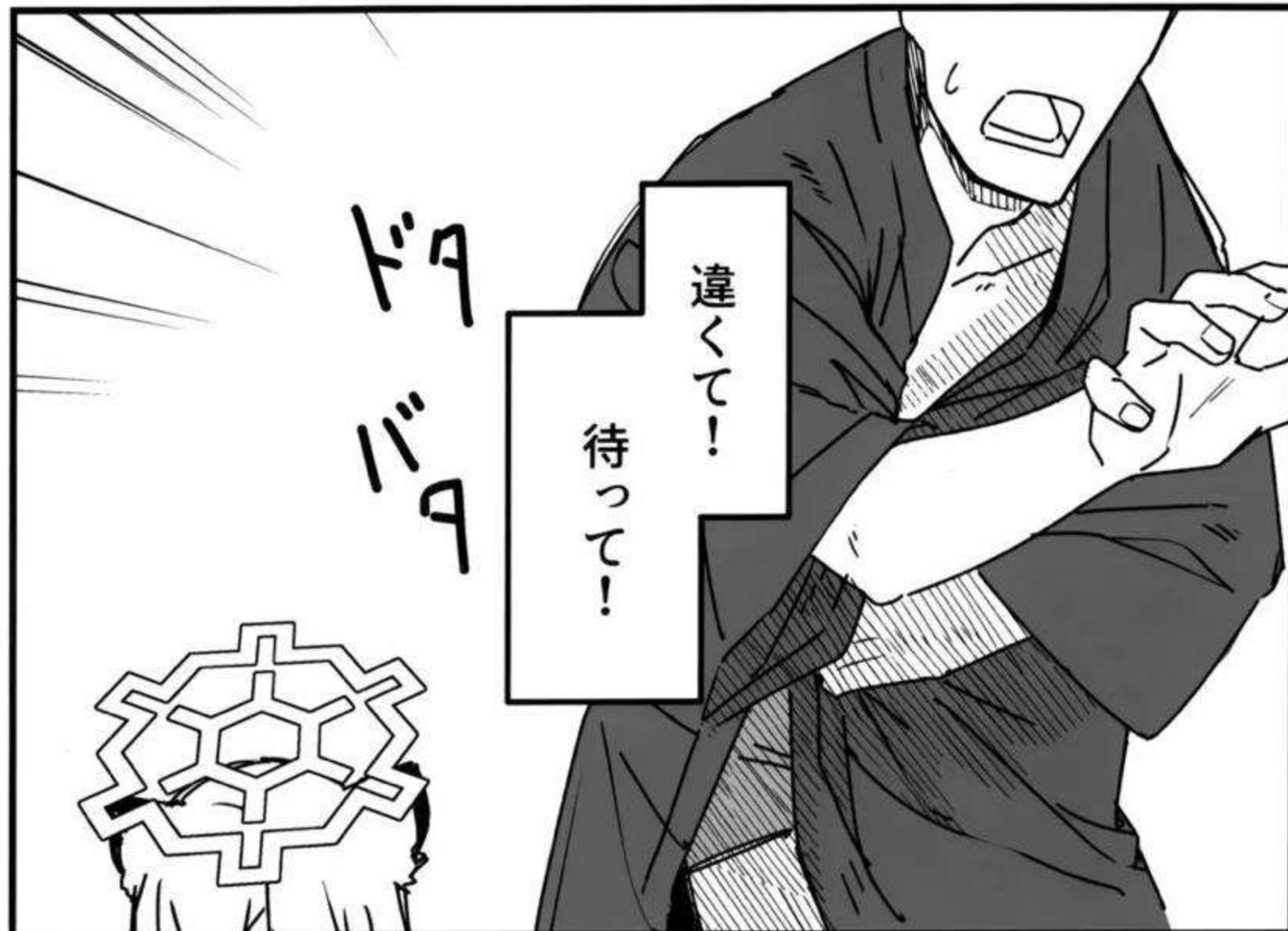


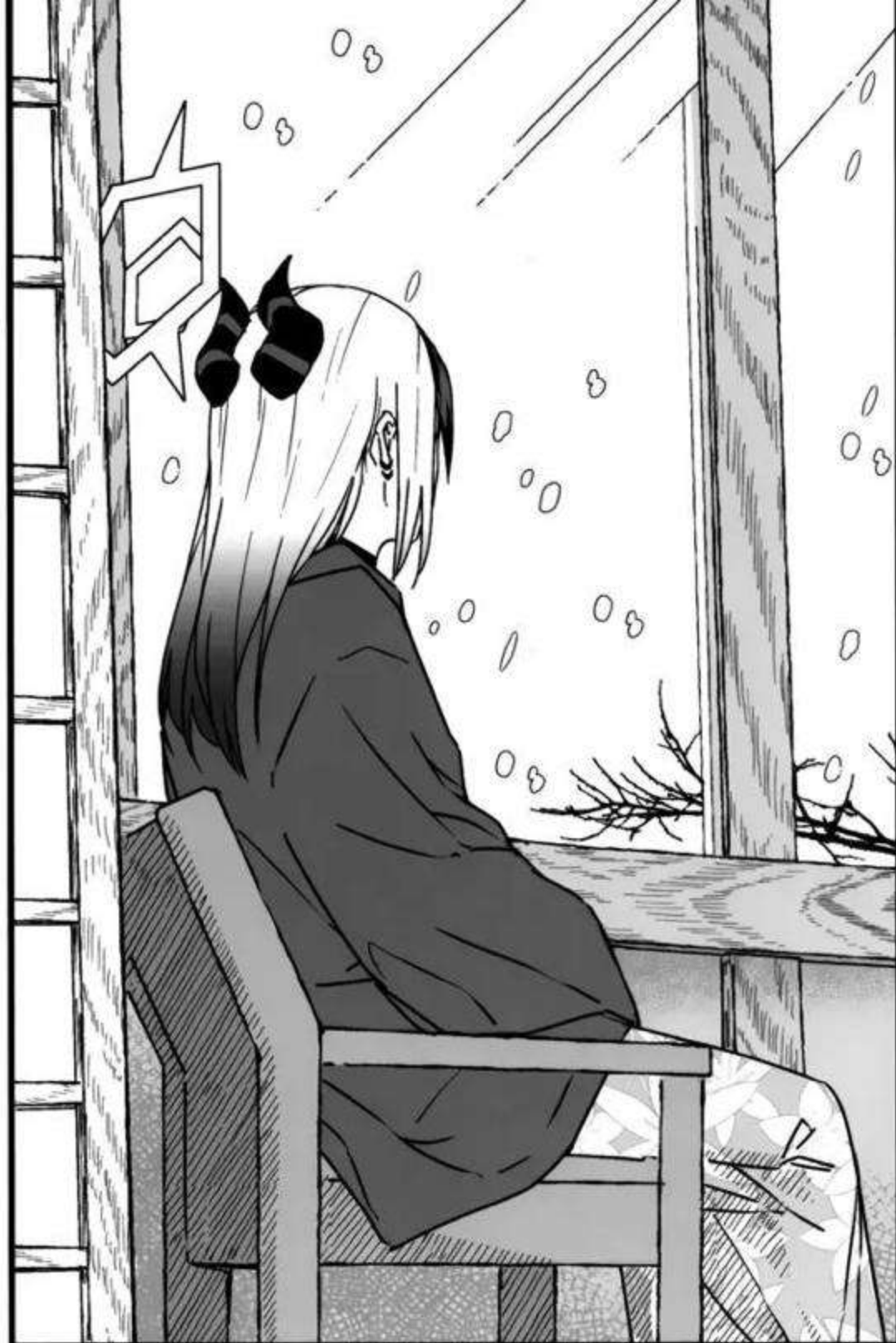




違うんだカヨコ













私が普段こういうこと

してあげないからっ

よそ見るんでしょッ

うおっ

ダメだ
カヨコッ

カヨコの口ッ くち

こんなの
我慢できない！

気持ち良すぎる！！

らひてよ！

イへ！

らへ！

カヨコッ

喉奥まで
届いて……

んぶ

もうダメッ

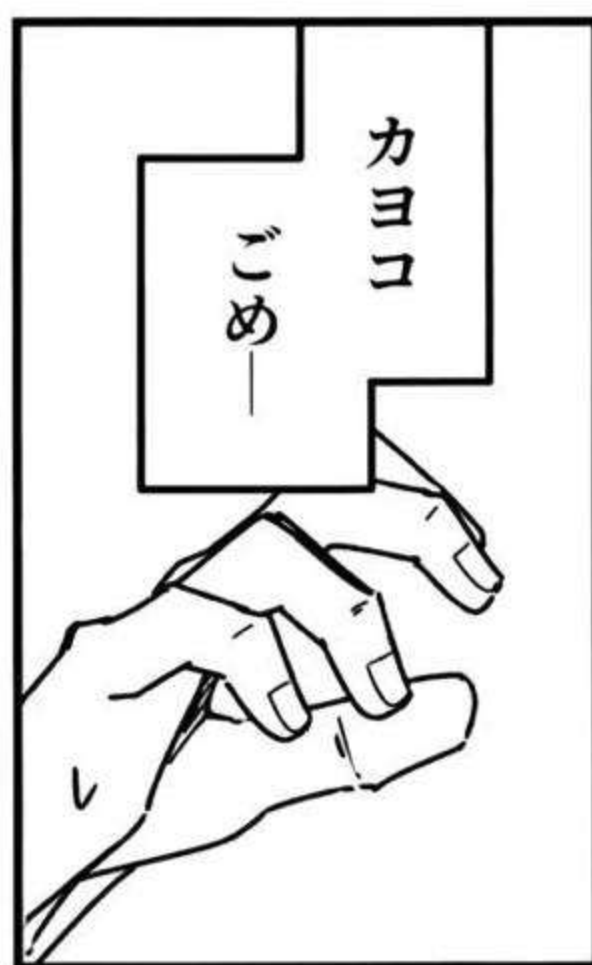
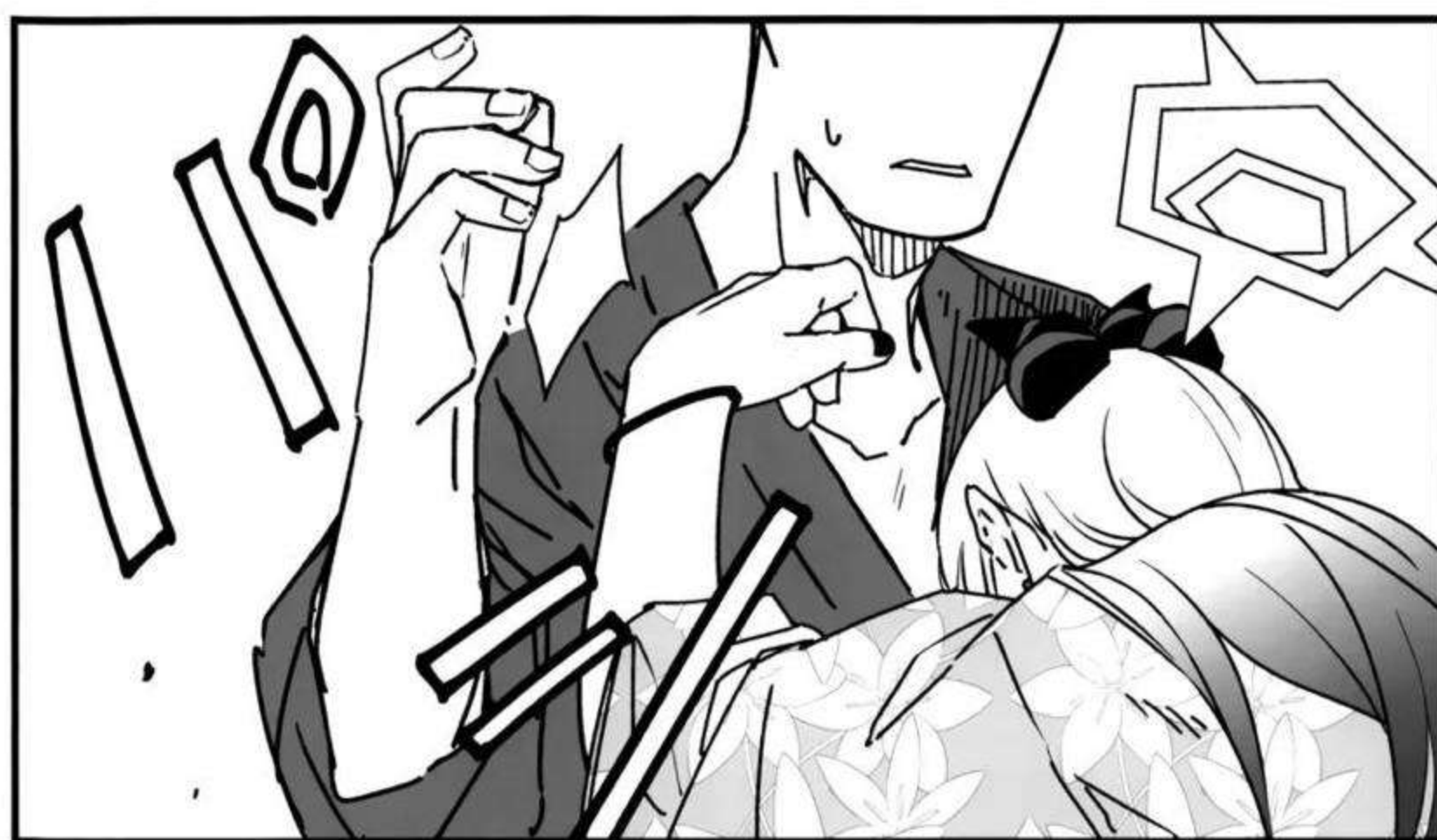
あー

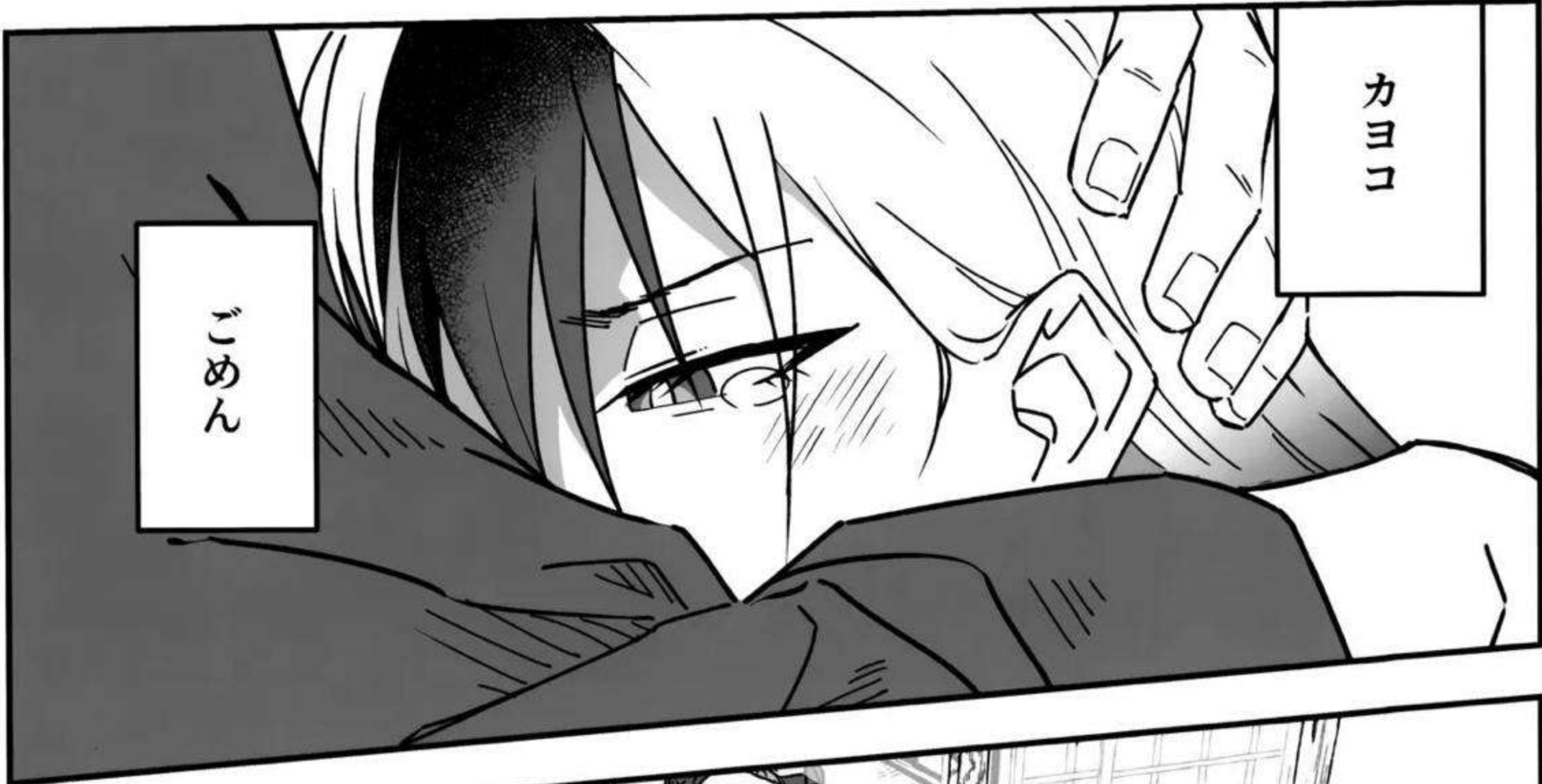
びゅん

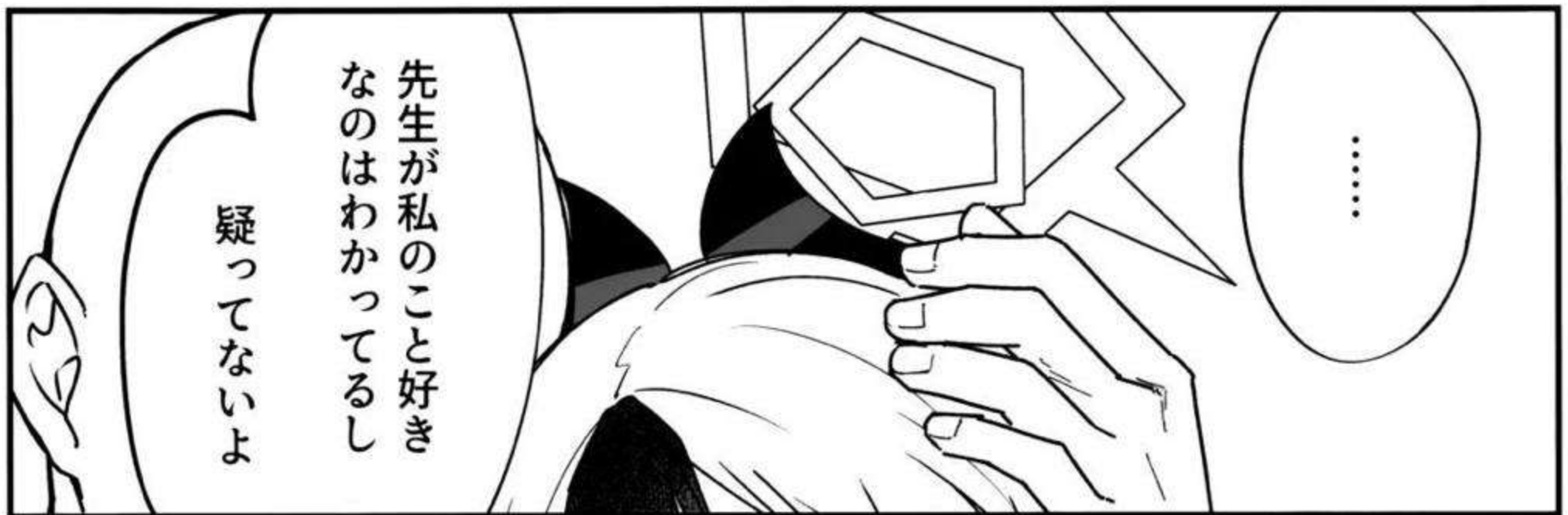
げほっ

ボッ

ごほっ
ごほっ



























ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

あ♡

カヨコッ

カヨコッ

おっしょ♡

おっしょ♡

おっしょ♡

好きだっ

カヨコッ

大好きっ♡

いっぱいあたる♡

先生っ♡

好きっ♡

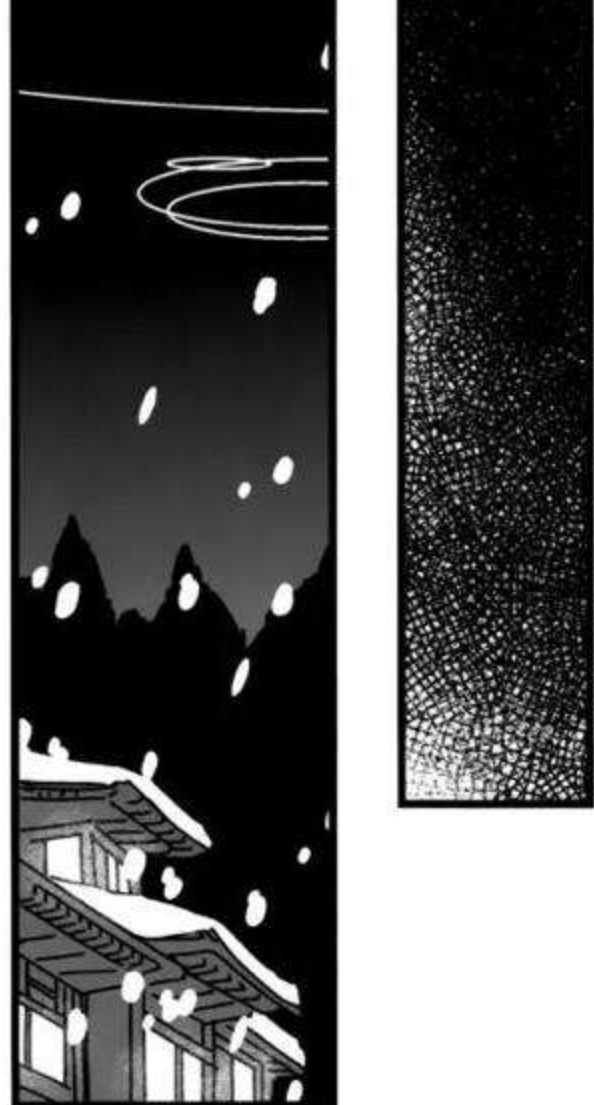
好き♡

おっしょ♡

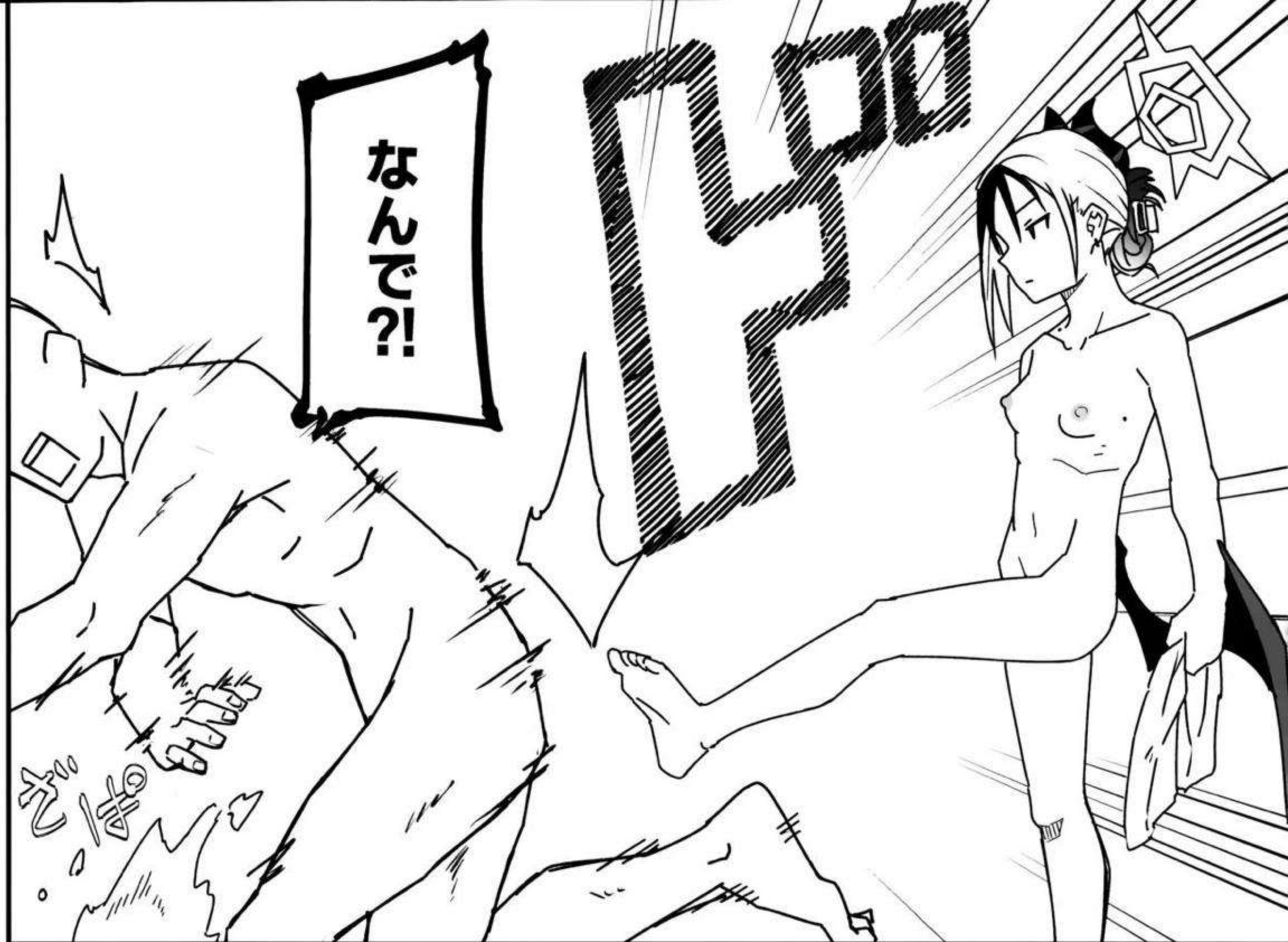
おっしょ♡

おっしょ♡



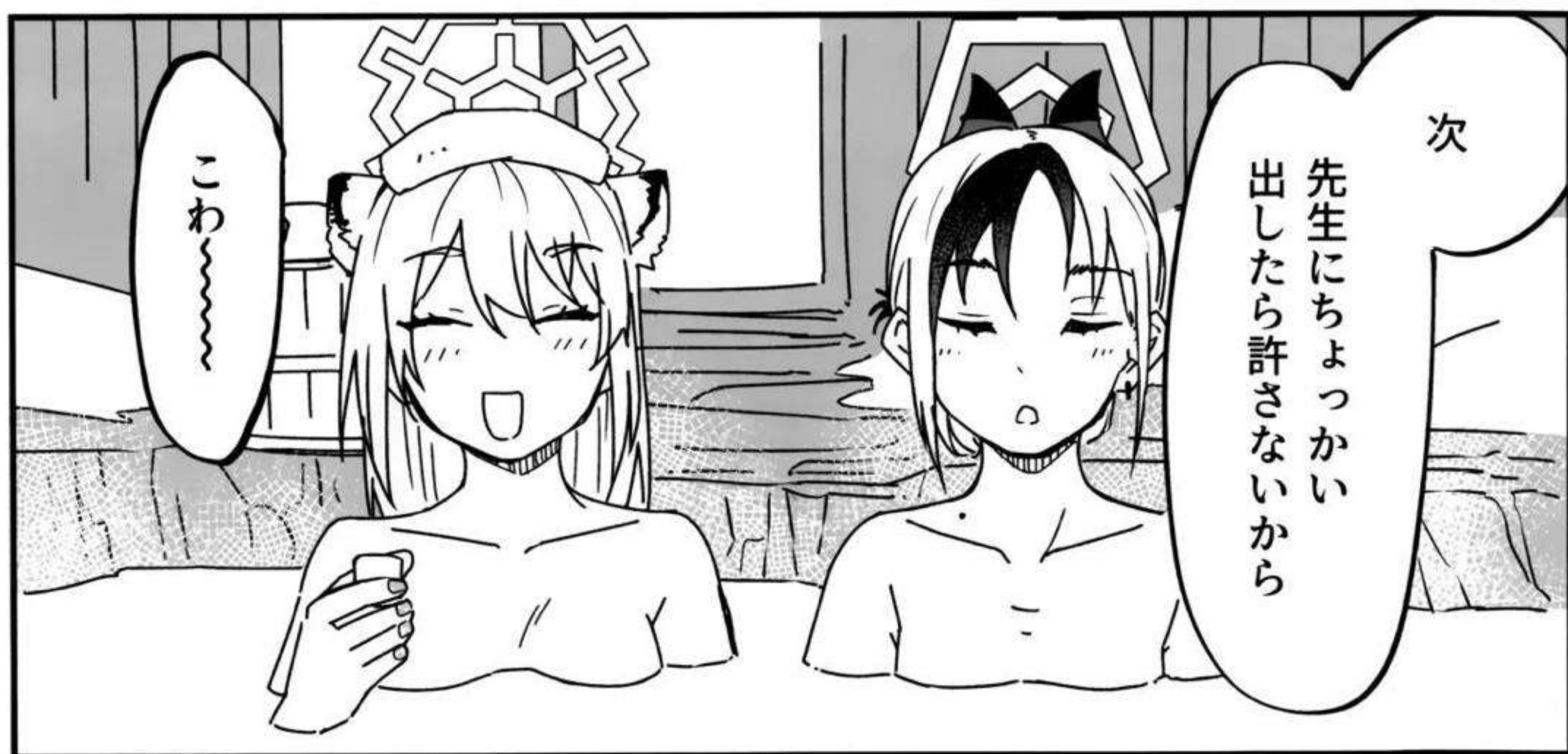






※温泉に飛び込んではいけません









**Blue Archive
Unofficial
Fun book**